



「第3回外国語教育研修会」

1月26日(金)に、外国語教育研修会に参加した小・中学校の先生方が、今年度の小・中連携に関する研修の成果と課題の整理に向けた協議を行いました。

今回は、当初確認された中学校区の課題と改善策に向け実際に行った取組について話し合いました。課題としては、「授業を見合う機会がなく、何をどう教えているのかがわからない。」「校内でも情報共有が難しいのに、小中での情報共有はさらに難しい。」などが挙げられていました。改善策としては、まず授業参観と情報交換をして課題を探る方向でスタートすることになり、これまでセンター通信でもお知らせしたように、各中学校区で、提案授業と事後検討会が行われました。

協議の中では、参加した先生方一人一人が課題を捉え、真剣に意見を述べている姿が見られました。これまで話をしたこともなかった中学校区内の小・中の教員が、提案授業の授業づくりを通して協働する楽しさ、あるいは難しさを味わえたようでした。

事後の感想には「次年度も小・中連携をテーマとして研修を設定してほしい。」「中学校の出口を普段の授業からイメージできるようになったと思います。」「ワークシートの作り方や指導案の書き方など中学校の先生と検討することができ違う単元でも活用できました。」「小学校外国語の教科書を見たり、授業参観で学んだことを授業の中で触れてみたりしました。生徒の反応が良かったので、小学校外国語に興味を持ち続ける必要があるように感じました。」「今年度の提案授業を次年度も自主的に続けていきたい。」などが寄せられました。



「第2回新任幼稚園教諭・保育士研修会」

1月30日(火)に幼稚園やこども園の新任の先生方を対象に研修会を行いました。

今回は「学びの芽生えを促す援助」という演習と「1年間取り組んでみたこと」「2年目に向けて」という内容でワークショップを行いました。

演習では、保育者の遊びの見通しが学びの見通しにつながることを、子供と共に考えて次の一歩になることを『ヤゴのエサはオタマジャクシ』をもとに話し合いました。自分の思いだけでなく、相手の考えに耳を傾け、考えの相違をきっかけに命の大切さへの理解を深められることや、子供の中に育つ芽を見つけて育てていくという視点の大切さに気付きました。ワークショップでは、グループで互いの取組や2年目に向けた抱負を話し合いました。今年度は、保育所からの異動が多かったため、幼稚園と保育所の違いに戸惑い、悩み

を互いに打ち明けられたことで安心したようでした。また、幼児理解や記録の大切さに気付き、子供も保育者も楽しい保育にしていきたいと前向きになれたようでした。最後に、様々な指人形や人形、巻物にした読み物などの手作り教材を発表してもらおうと、日々の保育が思い描けるように工夫して発表したりそれに対して意見をもらったりしながら学びを深める様子が見られました。1年のまとめに向かう時期、新任として、他園の先生方とともに自分自身の保育を振り返ることができたことは、これからの保育への意欲と大きな自信につながったものと感じました。

事後の感想には「同じ新任研の先生方のお話を聞いて、共感することや同じ心持ちだったことを知り、ほっとしました。先生方の抱負を聞いて私自身も頑張ろうと前向きになれました。」「普段の保育を振り返り、教師主導になり、幼児の思いを拾い切れていないことも多いので、子供の思いや気付きを大切に保育をしていきたい。」「保育者が遊びの見通しを持つという言葉が印象に残りました。幼児の気付き・発見・考える力を育てられるような言葉がけや教師にできることは何かを考える機会になりました。」などが寄せられました。



「第4回算数・数学授業づくり研修会」

1月31日（水）に、算数・数学授業づくり研修会に参加した小・中学校の先生方が、各自作成し5チームに分かれて検討してきた授業プランシートの発表を行いました。発表は、「作成した意図」「チーム内の検討会で改善したところ」「作成したときの工夫や苦労」「授業実践の成果と課題（指導者・児童生徒の視点から）」について相手にわかりやすく発表し、意見をもらいました。

どのチームも、授業プランシート作成のキーワード「整合」を意識した発表で、ねらいを基にゴールから授業を構想し、導入の工夫や発問の精選など、問題解決型のブレのない授業展開を目指したものでした。何より板書もあるので、1時間の授業の流れがよくわかりました。「取り上げたい考えをしっかり想定しているので、子供の発言に柔軟に対応できました」との発表があるなど、多くの先生方にぜひ活用していただきたいと思いました。

事後の感想には「授業研究は奥深いと痛感しました。教材研究をする上でも、ねらいをしっかりと立て、ゴール地点での姿がどのようなものかをしっかりイメージして、そこにたどり着かせるのが重要だと感じました。」「中学校で学習する問題を解決できる素地を小学校でしっかり身に付けさせなければならないと改めて感じました。」「自分のプランシートについて様々なアドバイスをもらい大変勉強になった。他の先生方のプランシートを見ることで、より自分の授業を高めていく良いきっかけになった。」「小学校の先生方のプランシートを見ることができ中学校の授業にもつなげていきたい。」などが寄せられました。

今後、授業プランシートを修正し完成版をこれまでのプランシート同様、ネットワークの指定フォルダに登録して公開します。〔ネットワーク→sfilesv01→000 小中学校共有→01 算数数学授業プランシート→学年フォルダ→単元フォルダ〕また、より活用しやすい公開方法も探っていきたいと思います。